

fmcsadmin 1.2.0の新機能

2021/02/20

FM-Tokyoライトニングトーク発表資料

松尾篤（株式会社エミック）

自己紹介

- ・ 松尾篤（まつおあつし）

- ✓ 株式会社エミック（東京都杉並区）代表取締役社長
- ✓ FileMaker 18 認定デベロッパ
- ✓ kintone認定 アプリデザインスペシャリスト（2020年2月）
- ✓ kintone認定 カスタマイズスペシャリスト（2020年3月）
- ✓ <https://www.famlog.jp/>
- ✓ https://note.com/matsuo_atsushi



株式会社エミック



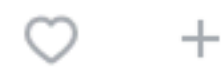
- Claris FileMaker対応ホスティングサービス（FMプラン）を1998年から提供、昨年11月からLinux版対応サービスを開始
- 定額制オンライン対面開発サービス（お客様のFileMakerデータベースに、WordPressを利用したWebアプリを追加）
- kintone導入支援・カスタマイズ開発
- <https://www.emic.co.jp/>





Claris FileMaker Server 19.2に対応した fmcsadmin 1.2.0を公開しました

 松尾篤
2021/02/19 15:08



https://note.com/matsuo_atsushi/n/n8df13788b6f2

fmcsadmin 1.2.0

- Claris FileMaker Server 19.2.1に対応
 - プラグインの一覧表示
 - SSLサーバー証明書管理
 - スケジュール設定の削除に対応
- FileMaker Server for Linuxに対応



FileMaker Server 19.2

- 改良されたインストーラー（WindowsおよびmacOS）
- HTTP/2のサポート
- FileMakerクライアントによる検索キャンセル時の動作改善
- FileMaker Admin APIの機能強化（プレビュー）
- Java 11（OpenJDK 11）のサポート etc.

19.2で拡張された FileMaker Admin API

- FileMaker Server のメタデータの取得
- 追加のフォルダの構成
- SSL 証明書のインポート
- ライセンス証明書のインポート
- プラグインの管理

fmcsadmin

- FileMaker Admin APIを使って実装した
コマンドラインツールをエミックで開発
- 当初はFileMaker Cloud for AWSで
fmsadminコマンドを使用できない問題
を解決するために作成



fmcsadmin

- 使用に必要なアプリケーション
 - コマンドプロンプト (Windows)
 - PowerShell (Windows)
 - ターミナル (macOS) etc.



fmcsadmin 1.0.0

- 2019年9月に正式版としてバージョン1.0.0を公開
- FileMaker Admin API v2をサポート



Open Source Software

- Go言語で実装
- MITライセンス (バージョン1.0.0以降)
- GitHubでソースコードを公開中

<https://github.com/emic/fmcsadmin>



対応サーバー製品

- Claris FileMaker Server 19
- Claris FileMaker Server 18
- Claris FileMaker Cloud for AWS 1.18



リモート管理も可能

- --fqdnオプションでリモート管理に対応
- FileMaker Server for Linuxや
FileMaker Cloud for AWS 1.18で利用
できるLinux版だけでなくmacOS版や
Windows版も用意



fmcsadmin 1.2.0

- Claris FileMaker Server 19.2.1に対応
 - プラグインの一覧表示
 - SSLサーバー証明書管理
 - スケジュール設定の削除に対応
- FileMaker Server for Linuxに対応



fmcsadmin 1.2.0の新機能

プラグインの一覧表示

- 使用例：
 - `fmcsadmin list plugins`



fmcsadmin 1.2.0の新機能

SSLサーバー証明書管理

- fmsadminコマンドのcertificateコマンド相当の機能を実装
- CSRファイルの作成
- SSLサーバー証明書のインポート
- SSLサーバー証明書の削除



fmcsadmin 1.2.0の新機能

スケジュール設定の削除

- Admin Consoleで確認できなくなったスケジュール（メッセージスケジュールとデータベースの検証スケジュール）も削除可能
- 使用例：
 - `fmcsadmin delete schedule 2`



実装済みのコマンド

- certificate, close, delete, disable, disconnect, enable, list, open, pause, resume, run, send, status
- start, restart, stop, set, get
(FileMaker Server 18以降)

使用例 : `fmcsadmin close TestDB`



Apple Silicon Mac への対応について

- fmcsadmin 1.2.0はApple M1チップ上ではRosetta 2経由で動作
- fmcsadmin 1.3.0（開発中）でUniversal BinaryとしてApple Silicon Macに対応予定



ダウンロード

<https://github.com/emic/fmcsadmin/releases>

